

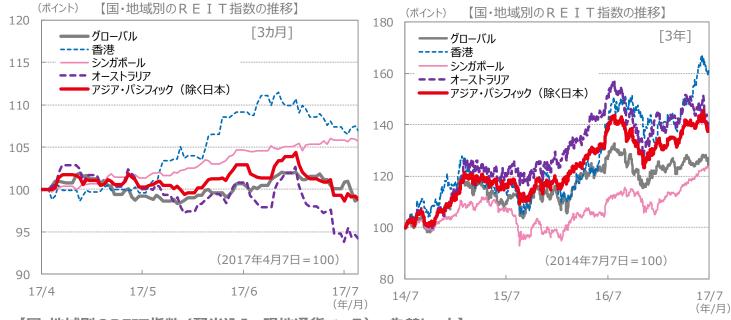
アジアREIIT ウィークリー (2017年7月3日~7月7日)

情報提供資料

2017年7月10日

先週の振り返り

先週のアジアREIT市場は、米国の長期金利上昇が逆風となり、香港市場、シンガポール、オーストラリアの3市場とも下落しました。また、主要なアジア通貨は総じて上昇しました。良好な米経済指標を受けて米長期金利が上昇したほか、日本銀行が指値オペを実施したことで日米の金利差が拡大し、円安が進行したことが上昇の背景です。



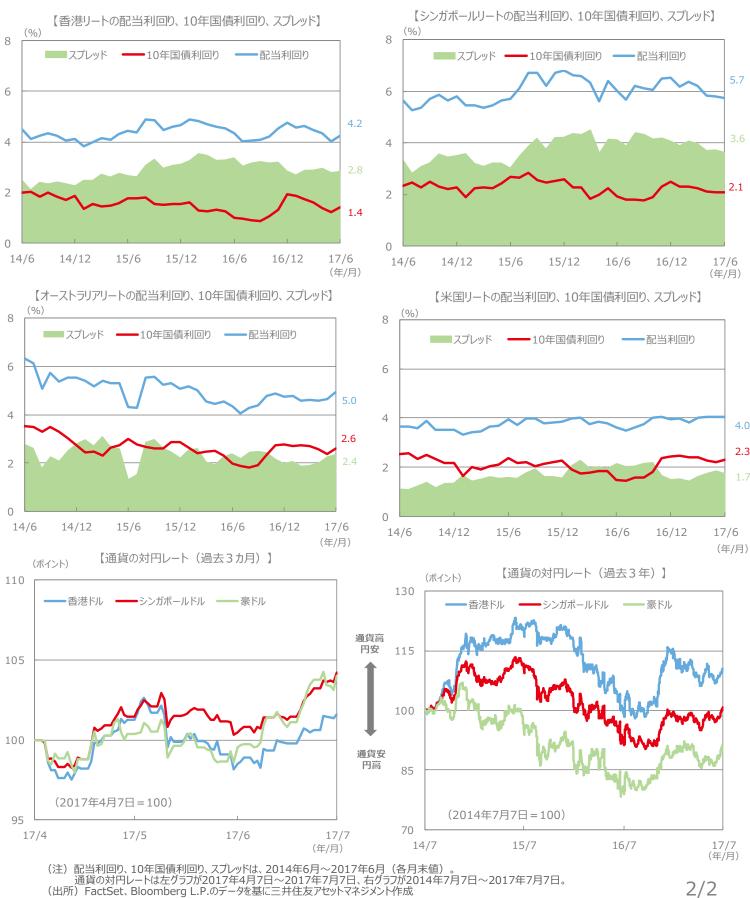
【国・地域別のREIT指数(配当込み、現地通貨ベース)、為替レート】

国・地域	先週末値	騰落率(%)					配当利回り
	(ポイント)	1週間	3カ月	6カ月	1年	3年	(%)
アジア・パシフィック(除く日本)	806.95	▲0.5	▲ 1.2	2.4	▲0.6	37.6	5.0
香港	673.16	▲0.5	6.9	13.7	14.5	60.1	4.2
シンガポール	565.97	▲0.2	5.7	12.5	11.1	23.3	5.7
オーストラリア	646.44	▲0.7	▲ 5.8	▲ 3.8	▲8.0	38.9	5.0
グローバル	512.68	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.6	24.4	4.2
米国	1,194.24	▲ 1.3	▲0.9	▲ 1.4	▲ 3.3	24.1	4.0
英国	83.22	▲0.4	▲ 1.9	2.4	16.9	18.3	3.7
フランス	610.15	▲ 1.0	0.6	1.1	4.0	17.7	4.6
日本	366.70	▲ 1.9	▲ 5.5	▲ 9.1	▲ 6.5	14.8	3.9
為替レート(対円)	先週末値	騰落率(%)				10年国債	
	(円)	1週間	3カ月	6カ月	1年	3年	利回り
香港ドル	14.53	1.0	1.6	▲ 3.7	11.9	10.6	1.6
シンガポールドル	82.41	0.9	4.2	1.3	10.4	0.9	2.2
オーストラリアドル	86.64	0.2	4.0	1.4	15.0	▲ 9.3	2.7
米ドル	113.92	1.4	2.5	▲2.6	13.0	11.8	2.4
ユーロ	129.92	1.2	10.4	5.4	16.5	▲ 6.2	0.6

⁽注) データは、左グラフが2017年4月7日~2017年7月7日、右グラフが2014年7月7日~2017年7月7日。グラフ、表ともにS&P REIT指数の 国・地域別指数(配当込み、現地通貨ベース)に基づく(次頁も同様)。配当利回りは2017年6月末、10年国債利回りは2017年7月7日終値。 ユーロはドイツの10年国債利回り。為替レートの騰落率は、プラスの場合が各国通貨高・円安、マイナス▲の場合が各国通貨安・円高。 (出所) FactSet、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント/作成

[■]当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

情報提供資料



■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。